

【新規】

番号	区分	事業名	委員提案	担当	事業概要
1	新規	空き家対策プロジェクト	○	総務課 第1部会	<p>【期間】H29年度～H31年度</p> <p>【事業目的】 人口の減少や流出により空き家が増え、中には管理が不十分なため環境や防犯上の問題が起きている。空き家が適正に管理され、さらに地域コミュニティ活性化のために空き家の利活用を促進し、市外からの移住による人口増加に向けた取り組みを行う。</p> <p>【H29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家調査 ・農地付空き家バンク開設 ・所有者への空き家アンケートの実施及び宅建協会の空き家バンクへの登録、案内 ・自治会長等を対象とした南区移住セミナーの開催
2	新規	白根仏壇プロモーション		産業振興課 第3部会	<p>【期間】H29年度～H31年度</p> <p>【事業目的】 伝統的工芸品の指定を受ける「新潟・白根仏壇」の普及と、長年その製造に携わってきた伝統工芸士等の職人い光をあて、伝統技術の継承（後継者育成）と、高い技術を活かした新たな可能性を見出し、導き出していくことを目的とし、白根仏壇産業の活性化を支援していく。</p> <p>【H29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白根仏壇協同組合、みなみらいプロジェクト他、各団体等と連携しながら、協働にて事業を展開する。 ・白根仏壇とその製造技術について、「知る」「問う」「生みだす」の3つのステップにより事業展開を実施する。 <p>◎「知る」「問う」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外物産展等への出展、実演・体験 ・アートとしての作品展示 ・職人による実演・体験の実施拡大 ・海外バイヤー等有識者への情報発信 ・新たな観光素材として、まちあるき等来訪者に対する提供、情報発信 ・児童に向けた絵本等の制作・配布

【継続】

番号	区分	事業名	委員提案	担当	事業概要
1	継続 2年目	地域元気の種事業		地域課 第2部会	<p>【期間】H28年度～H30年度</p> <p>【事業目的】 地方創生を踏まえた地域の課題解決に向け、コミュニティ協議会が取り組む調査・検討と事業計画の作成、およびその事業計画を提案し、選定を受けた事業の実施に要する費用の一部を補助し、支援する。</p> <p>【H29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年度選定したコミ協の事業活動費を補助 ※1事業60万円/年 ・活動実績は自治協、全コミ協集合の場等での発表会を想定 ・初年度の活動を含め3年間の限定事業とし、地方創生や12次産業推進につながる事業と判断される場合は、関係課と調整の上、自治協提案事業や市との連携事業等へ移行を検討する。
2	継続 2年目	地域包括ケアシステム推進事業	○	健康福祉課 第2部会	<p>【期間】H28年度～H30年度</p> <p>◆高齢者を支える地域づくり</p> <p>【事業目的】 高齢化が進み介護保険の改正がされる中、地域の高齢者を地域で見守り支援するしくみづくりが求められている。高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域の自助・互助の意識醸成、体制づくりを目指す。</p> <p>【H29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度11月より委託・事業実施実績がある社会福祉士事務所へ委託 ・研修会の企画、打ち合わせ、実施 ①区内居宅介護支援事業所、介護事業所向け研修（2層協議体との連動） ②個人情報取り扱いについてのシンポジウム形式研修（区内共通地域課題であり、地区関係者協働に必須のため） ・区協議体運営のための相談業務（コンサルテーション） ・期間：平成29年4月～12月 <p>◆ささえあいづくり事業</p> <p>【事業目的】 身近な物を活用・工夫した「ものづくり」を通し、高齢者の課題を多世代が身近なものとして捉え解決していく機会をもって、地域全体で自然と支え合う仕組みを創りだす。</p> <p>【H29年度】 地域包括ケア推進ハウス天昌堂において、ワークショップを6回（月2回×3か月）開催する。</p> <p>◆地域ふれあい健康づくり講座</p> <p>【事業目的】 健康寿命の延伸をめざし、運動習慣の定着、生活習慣病の予防や介護予防につながる取り組みを、地区単位で関係組織と連携しながら実施し、運動習慣のある人を増やす。運動教室の不足地域では、自主グループ化を目指す。食育からの健康づくりを新規で取り組む。</p> <p>【H29年度】 運動を中心としたフォロー講座の開催と食育からの健康づくり講演会を実施</p> <p>◆在宅医療の推進支援</p> <p>【事業目的】 在宅医療推進のための啓発を図り、在宅医療実施医療機関など必要な情報を提供する。区民の意識醸成を図るとともに、在宅医療が推進される環境づくりを進める。</p> <p>【H29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27年度発行のガイドブックを更新する。 ・南区保健医療福祉の連携を深める会にて講演会、関係機関の連携研修会を実施する。新潟市在宅医療・介護連携ステーション南との連携 <p>◆南区ふれあい福祉マップ作成事業</p> <p>【事業目的】 障がい者や高齢者が自発的、意欲的に外出できるような情報を掲載したマップを作成し、安心安全な区づくりを目指す。</p> <p>【H29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会意見のまとめ、整理 ・マップの印刷、配布
3	継続 2年目	園児アグリパーク体験事業	○	健康福祉課 第2部会	<p>【期間】H28年度～H30年度</p> <p>【事業目的】 人格形成の大切な時期である幼児期の児童を対象に、日頃園では体験できない農作業や動物との触れ合い等をアグリパークで体験することにより、命の尊さや農業の楽しさ、大切さに興味関心を持ってもらい、情操教育の一環とします。</p> <p>【H29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区内の公立保育園12園、私立保育園4園、私立幼稚園1園の園児全員が在園中にアグリパークでの体験ができるよう、バス料金を全額補助する。 ・他園の体験内容の情報を共有し、自園の計画に活かす。
4	継続 2年目	果樹剪定枝バイオマス利用実験		産業振興課 第3部会	<p>【期間】H28年度～H30年度</p> <p>【事業目的】 不用剪定枝の木質バイオマス資源化の推進及び果樹の病虫害の発生源となる剪定枝等の園地からの排除。</p> <p>【H29年度】 南区は果樹栽培が盛んな地域であることから、毎年多くの果樹剪定枝が発生（約1,500t/年と推測）し処理に困り、そのほとんどが焼却される状況にあるため、収集から加工販売までの効果的なシステムを検討し、回収拠点の確保と製品の安全性を調査し、加工試験及び製造を実施する。</p> <p>①ペレット化検討・・・剪定枝ペレット化の課題解決の手法について調査研究を行う。</p> <p>②バイオパワーステーション利用検討・・・剪定枝をバイオパワーステーションで発電資材として活用するためのしくみや課題を探り、課題解決の手法について調査研究を行う。</p>
5	継続 2年目	南区ビジネスプランコンテスト		産業振興課 第3部会	<p>【期間】H28年度～H30年度</p> <p>【事業目的】 新潟市南区産農産物及び南区農業の利活用の推進、新しいビジネスの創出、食品の付加価値化などを通しての地域産業の活性化及び雇用創出を図ることを目的とする。</p> <p>【H29年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①平成28年度コンテストの検証を行う。※事業化部門最優秀賞の事業化、募集の進め方、審査方法、賞金・報償費など ②コンテスト【アイデア部門】の実施。 ③H28年度【アイデア部門】入賞プランのアイデアを周知し、「事業化したい」「アイデアを活用したい」との意向を示す事業所、機関・団体、起業予定者等へアイデア情報を提供し、事業化を推進する。 ④H28年度コンテストにより事業化や発売となる新規事業や新商品（お土産品等）の周知・広報を行い、側面から支援していく。（フォローアップ）

【継続】

番号	区分	事業名	委員 提案	担当	事業概要
6	継続 2年目	大風合戦観戦 クルーズ社会実験		産業振興課 第3部会	<p>【期間】H28年度～H30年度</p> <p>【事業目的】 風合戦への誘客の一つとして、舟運復活による新たな風合戦観戦ツアーを観光商品として定着させるため社会実験を行う。</p> <p>【H29年度】 南区産の「食」の提供やボランティアガイドによる風合戦会場の案内など、観覧船を利用した「風合戦クルーズツアー」を実施する。</p>
7	継続 3年目	障がい者自立促進 支援事業 ※障がい者農業体 験を統合		健康福祉課 第2部会	<p>【期間】H27年度～H29年度（3か年）</p> <p>【事業目的】 障がいを持つ人が、実際に土に触れ、土づくりから、種まき、手入れ、収穫までを体験することにより、作物を育て、収穫できる喜びを実感し、「農」に対する興味を持ってもらい、就労への意欲向上につなげる。</p> <p>障がい者施設が地元で収穫された野菜・果樹などを利用し加工することにより、地元農産物のPRと地産地消の促進にもつながり、「農・福連携」効果も期待できる。また加工から販売までを行い収益を上げることで、障がい者の自立に向けた活動資源となることが期待できる。</p> <p>【H29年度】</p> <p>①農業体験 ・保育園の畑で利用していない部分を活用して、障がい者に農業の基幹作業を体験してもらい、農業に対する理解と就労意欲の醸成を図る。 主に播種や収穫並びに管理作業を通して、食についての理解と農業に関心を持ってもらう。 ・畑作物の栽培において、農作業サポーターより、播種、除草、管理、収穫作業について指導を受ける。 ・収穫した野菜を障がい者が直接販売し、お金を得る喜び、関心をもってもらう。</p> <p>②地産・地消 ・障がい者が、地元で収穫された野菜・果樹などを、アグリパークを活用し、乾燥野菜やドレッシングなどに加工・製品化して販売する。</p>
8	継続 3年目	来てきて笹川邸		地域課 第3部会	<p>【期間】H27年度～H29年度（3か年）</p> <p>【事業目的】 今年度保存活用計画を策定し、平成35年度のリニューアルオープンに向けて平成30年度より工事を着工する予定。この間、笹川邸の知名度を停滞させないよう、継続してPR活動を行い入館者の確保と活性化に努める。</p> <p>【H29年度】 通常開館のみではなく、引き続きイベント等を実施する。また、地域団体等とも協議し、将来的な管理体制の構築を図る。</p> <p><イベント内容></p> <p>◆春 たけのこプレゼントなど ◆夏 来てきて笹川邸（笹川邸クイズ、紙芝居等こども向け）など ◆秋 来てきて笹川邸（落語独演会）など ◆冬 コンサートなど</p> <p><その他></p> <p>・ボランティアガイドの充実 ・コミ協との連携による管理体制の検討</p>
9	継続 3年目	農商工連携がっ ちりプロジェクト		産業振興課 第3部会	<p>【期間】 H27年度～H29年度（3か年）</p> <p>【事業目的】 南区は、県下に誇る農業地帯で、米をはじめ果物、野菜など数多くの農産物が生産されている。これらの農産物を活かし、新しい商品やサービスの開発・提供、販路の拡大を行うため、行政、農業団体、商工団体等が連携を図り、一体となって、農・商・工連携や6次産業化の調査、研究を行い、所得の向上や雇用の増大など地域経済を発展させていくことを目的とする。</p> <p>【H29年度】</p> <p>○農家6次化商品PRプロジェクト ・6次産業化に取り組んでいる南区内の農家・事業所等の商品をPRする場を設け、南区の農産物・農産加工品をPRする。</p> <p>○若手農業者連携プロジェクト ・区内（白根・味方・月湯）の若手農業者同士の繋がりを深め、南区の農業を盛り上げる中心的な役割を担う若手農業者グループを育成し、南区の農産物及び加工品を効果的にPRする。</p>
10	継続 3年目	大風合戦みらい プロジェクト ※芋麻栽培支援 プロジェクト事業を 統合	○	産業振興課 第3部会	<p>【期間】H27年度～H29年度（3か年）</p> <p>【事業目的】</p> <p>①風合戦における会場内やまちあるきのボランティアガイドを養成し、風合戦観戦者の満足度と安全の向上を図るとともに、年間を通したまちあるき観光ガイドが行えるようにするため、ガイドを養成する必要がある。</p> <p>②風網の原料を地元で調達する方法を探り、地元産の麻による風網の製作に取り組む。</p> <p>③風をきっかけにした出会いの場を提供しながら、風従事者の確保と定住人口の増加を図り、風合戦の更なる活性化を図る。</p> <p>【H29年度】</p> <p>①平成27・28年度に養成したガイドによる風合戦でのガイドを実施するとともに、新たな受講者を募集し、養成する。</p> <p>②風網の原料である「麻」を地元で調達することを目指して、引き続き麻の栽培試験を行いながら、芋麻の育成を計る。平成30年は、芋引きを行い、風組などによる「芋引き」の技術の取得をめざす。</p> <p>③風製作段階から「風合戦に参加したい」希望者を市報などで募り、希望する大風組に割り振り出会いの場を創出し、風従事者としての継続した活動を促す。</p>
11	継続 6年目	「地域で子育て」 を応援		健康福祉課 第2部会	<p>【期間】H24年度～</p> <p>【事業目的】 子育て支援リーダーによる、子育て中の保護者が気軽に参加できる「子育て広場」の開設や地域情報のお届け訪問等により、地域が自主的に子育て支援に取り組みめるよう応援します。</p> <p>【H29年度】</p> <p>・平成28年度にモデル実施する「地域情報のお届け訪問」を本格的に実施する。</p> <p>・子育て広場の開催や子育て中の親子の交流会を開催し、子育て広場参加者間の繋がりを深める。</p> <p>・NPファンリター資格を持つ子育て支援リーダーがNPプログラムを開催し、子育て不安の軽減を図る。</p> <p>・子育て支援リーダー自身で子育て広場の運営スキルや新しい子育て支援リーダー養成スキルを身につけ、マンパワーの強化を図る。</p> <p>また、「地域情報のお届け訪問」についても課題や改善点を洗い出し、今後の発展や定着を図る。</p>
12	継続 6年目	災害に強いまち づくり	○	総務課 第1部会	<p>【期間】H24年度～</p> <p>【事業目的】 災害時に自助・共助による安心安全なまちづくりを進めるため、自主防災組織の機能強化を図るとともに、地域防災の担い手育成の一環として中学校防災教室、高校生防災ボランティア講座を行い、防災意識のさらなる向上を目指す。</p> <p>【H29年度】</p> <p>・南区総合防災訓練を内容を充実させ、白根高校生徒にも協力を依頼し実施。また、民間事業者と連携し、防災啓発活動も行う。</p> <p>・中学生・高校生の防災意識の向上を目的とし、中学生を対象とした防災教室の開催、高校生を対象とした防災ボランティア講座を実施し防災意識の向上を図る。</p> <p>・区内の自主防災組織を対象に研修等視察等のセミナーの開催、民間事業者と連携し、防災に関する啓発活動等を実施。</p> <p>・地域と民間事業者との災害時の一時避難場所利用協定への支援（避難所運営用品の設置）。</p>
13	継続 6年目	未来創造教室	○	南区教育 支援セン ター 第2部会	<p>【期間】H24年度～H29年度</p> <p>【事業目的】 中学生の郷土愛にあふれる豊かな心を育成し、将来の自分を描くきっかけづくりを提供する。</p> <p>【H29年度】 中学生の授業や行事の一環として、防災や減災に関わる活動、各界で活躍した方の講演会、専門家による「人づくり・まちづくり」ワークショップ、学年毎に異なる講師迎えての講習など、形式を問わない柔軟な講座を区内各中学校で開催。開催に際し、講演会では地域住民の招待、ワークショップではボランティアを募るなど、地域住民との関わりや連携を持ち、つながりを深められるよう、また複数校合同で開催した場合、生徒同士の情報交換の場を設けるなど、他校との交流も図れるよう考慮する。</p>

【終了事業】

番号	区分	事業名	委員提案	担当	終了理由
1		まちなか賑わいチャレンジ事業		産業振興課 第3部会	<p>【期間】H28年度</p> <p>【事業目的】 南区拠点商業地活性化推進事業計画を推進するとともに、計画の拠点として位置づける白根商店街の空き店舗の利活用を促進し、まちなかの活性化を図る。 市民団体・NPO団体・民間事業者の自由な発想で、指定する空き店舗を活用してもらい、商店街に新たな活気と賑わいの創出に繋げる。</p> <p>【終了理由】 本事業の目的は、拠点商業地（白根商店街エリア周辺）における空き店舗の利用促進であるが、背景には、市の既存補助事業である「がんばるまちなか支援事業」等、空き店舗利用に係る補助金の活用促進を目指すものでもあった。 経過として、本事業成立後に3件の空き店舗利用関連補助事業の活用があり、また、平成27年度から28年度にかけて7件の空き店舗利用が見られたところである。 併せて、その他の市商店街活性化事業についても、それぞれ積極的に活用いただいている状況にある。 これらのことから、区として継続的に特別な取り組みを行わずとも、市全体の事業の取組の中で継続的な目的達成に向けた取組が可能と判断されるものである。</p>